

---

# WebEngine Professional

ユーザのための

## MLV5 Enterprise 移行ガイド

株式会社サトー

2019年1月25日

---

## はじめに

この度は、「Multi LABELIST V5 Enterprise」(以下 MLV5 Enterprise)をお求めいただきありがとうございます。MLV5 Enterprise は、様々なラベル・タグを作成・発行出来るアプリケーションです。本マニュアルでは MLV4 シリーズの MLWebEngine Professional の Socket Service、REST Service から MLV5 Enterprise のネットワーク監視発行（ソケット通信・HTTP 通信）へ移行する際に必要な変更点をご説明しております。

## ご注意

- 本ソフトウェアの著作権は、株式会社サトーにあります。
  - 本ソフトウェアおよび本マニュアルの一部または全部を弊社の許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
  - 本ソフトウェアおよび本マニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
  - 本ソフトウェアおよび本マニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
  - 本マニュアルの内容は、訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
  - 本マニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- 
- SATO、Multi LABELIST は、サトーホールディングス株式会社の登録商標または商標です。
  - Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の登録商標です。
  - Adobe、Adobe Reader は、アドビシステム社の登録商標です。
  - その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

# 目次

はじめに.....	2
ご注意.....	2
目次.....	3
第 1 章 変更機能.....	4
1-1.アプリケーションを入替える.....	5
■使用中の製品を確認する.....	5
■設定ファイルをバックアップする.....	5
■アンインストール.....	5
■インストール.....	5
1-2.Socket Service から移行する.....	6
■設定内容を移行する.....	6
■電文の内容を変更する.....	9
1-3.REST Service から移行する.....	10
■設定内容を移行する.....	10
■リクエストの内容を変更する.....	13

# 第1章

# 変更機能

**1-1****アプリケーションを入替える**

■アンインストール ■インストール

**■使用中の製品を確認する**

WebEngineProfessional は、WebEngine、Socket Service、REST Service で構成されています。本マニュアルは Socket Service、REST Service を対象としております。IE 上で動作する ActiveX コントロールである WebEngine をご利用のお客様は、別紙「WebEngine ユーザのための MLWeb Component 移行ガイド」をご参照ください。

**■設定ファイルをバックアップする**

WebEngineProfessional をアンインストールする前に、設定ファイルをバックアップしてください。

- Multi LABELIST Web Engine Socket Service  
インストール先\*のフォルダにある「MLWebSocketService.exe.config」をデスクトップなどにコピーしてください。  
\*デフォルトは「(システムドライブ):¥Program Files¥SATO¥MLWebSocketService」です。
- Multi LABELIST Web Engine REST Service  
インストール先\*のフォルダにある「Web.config」をデスクトップなどにコピーしてください。  
\*デフォルトは「(システムドライブ):¥inetpub¥wwwroot¥MLAPI」です。

**■アンインストール**

旧製品である WebEngineProfessional のアプリケーションをアンインストールしてください。

- ①コントロールパネルから「プログラムと機能」を選択します。
- ②以下の製品を選択してアンインストールを実行してください。

- Multi LABELIST Web Engine
- Multi LABELIST Web Engine Socket Service
- Multi LABELIST Web Engine REST Service

**■インストール**

Multi LABELIST V5 Enterprise をインストールしてください。

REST Service をご利用されていたお客様は、Multi LABELIST V5 WebApi もインストールしてください。

詳細な操作方法は「Multi LABELIST V5 Enterprise 操作ガイド（ネットワーク監視発行）」の「1-2 ネットワーク監視発行を利用する」をご参照ください。

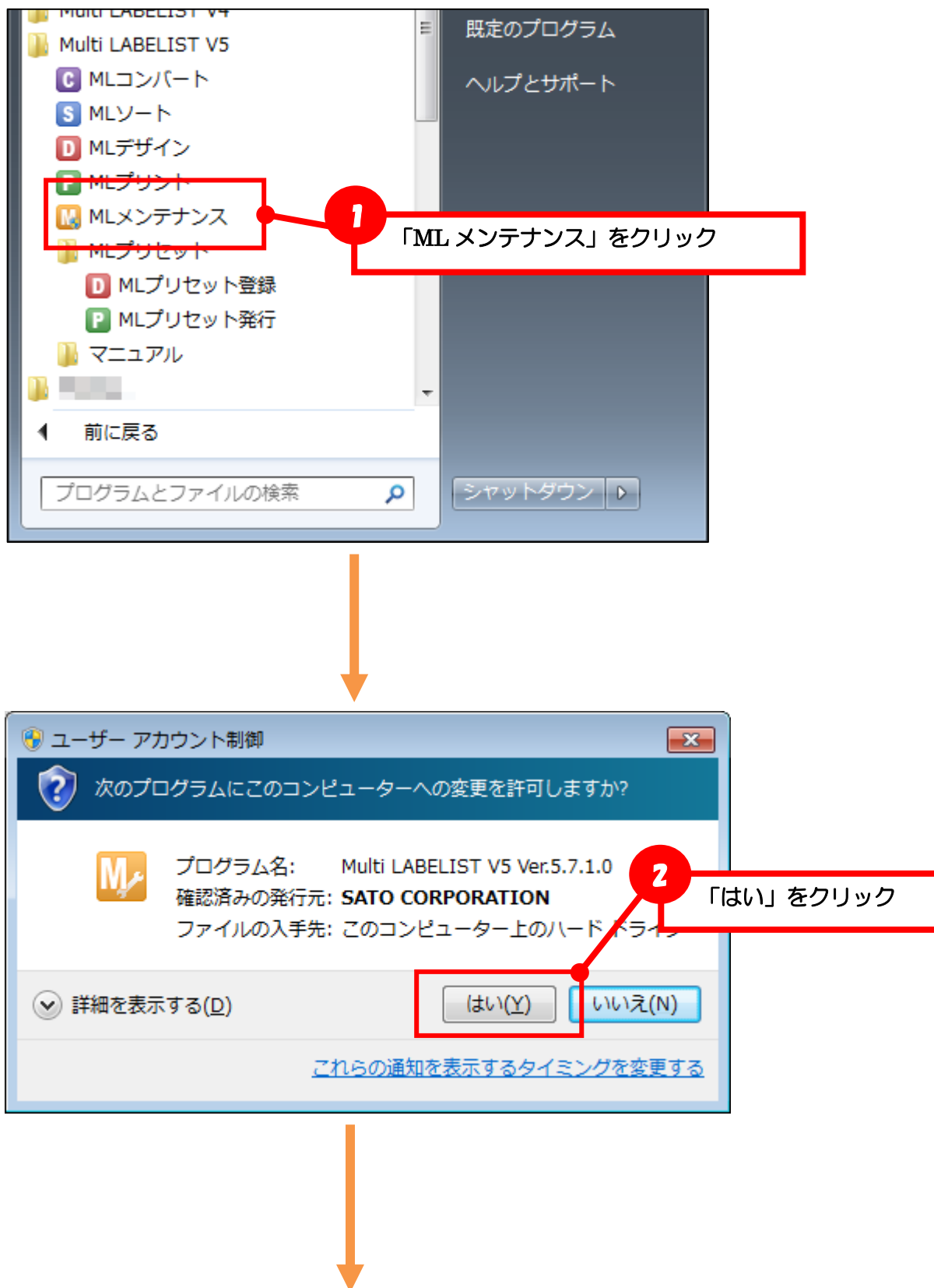
## 1-2

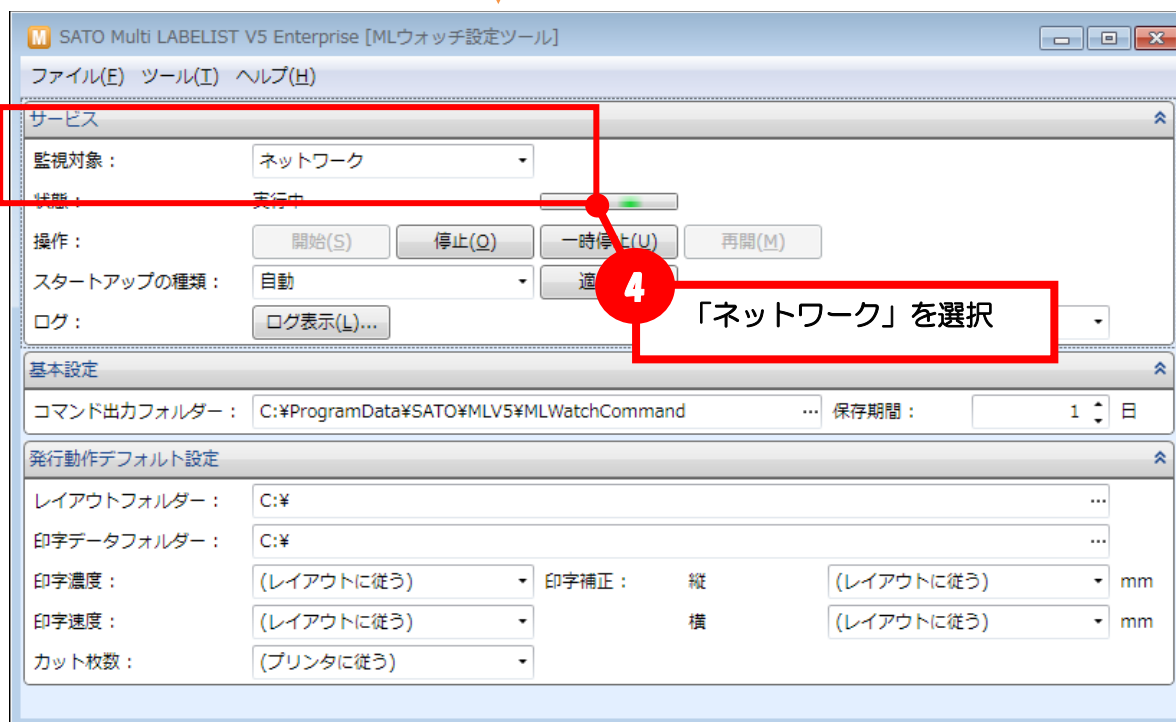
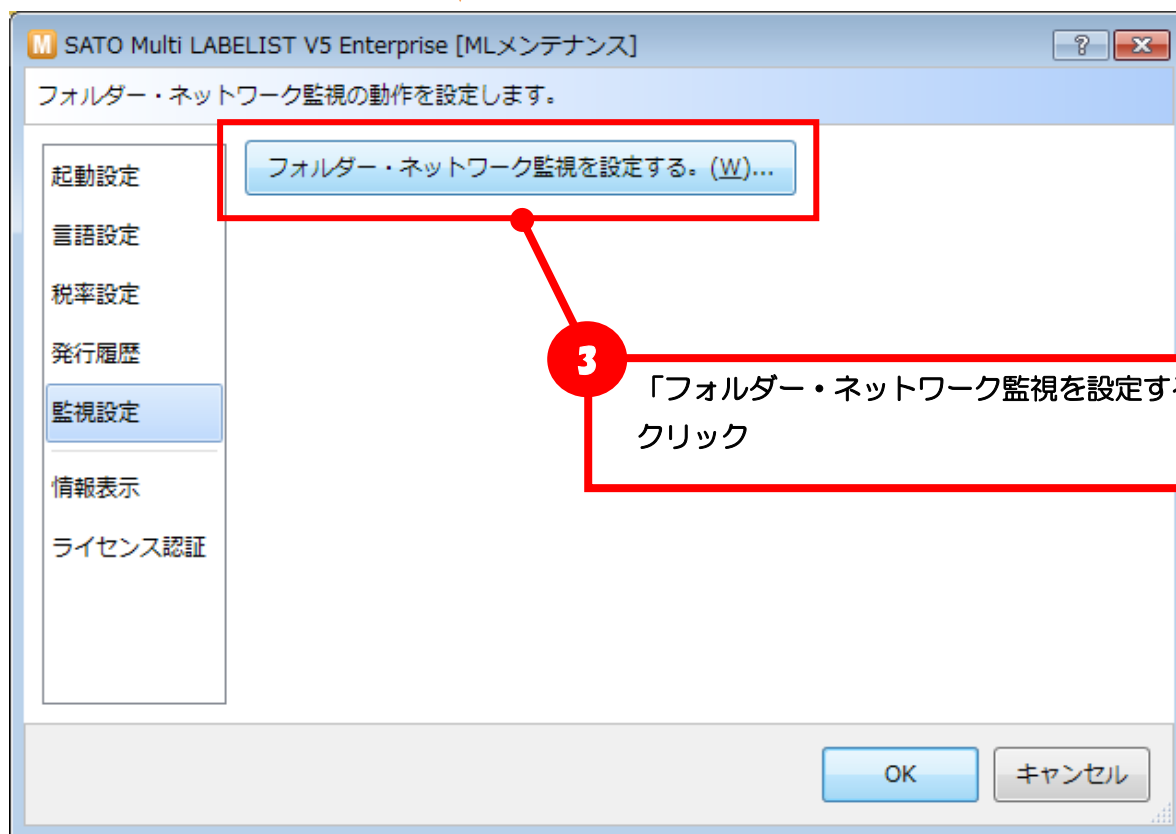
## Socket Service から移行する

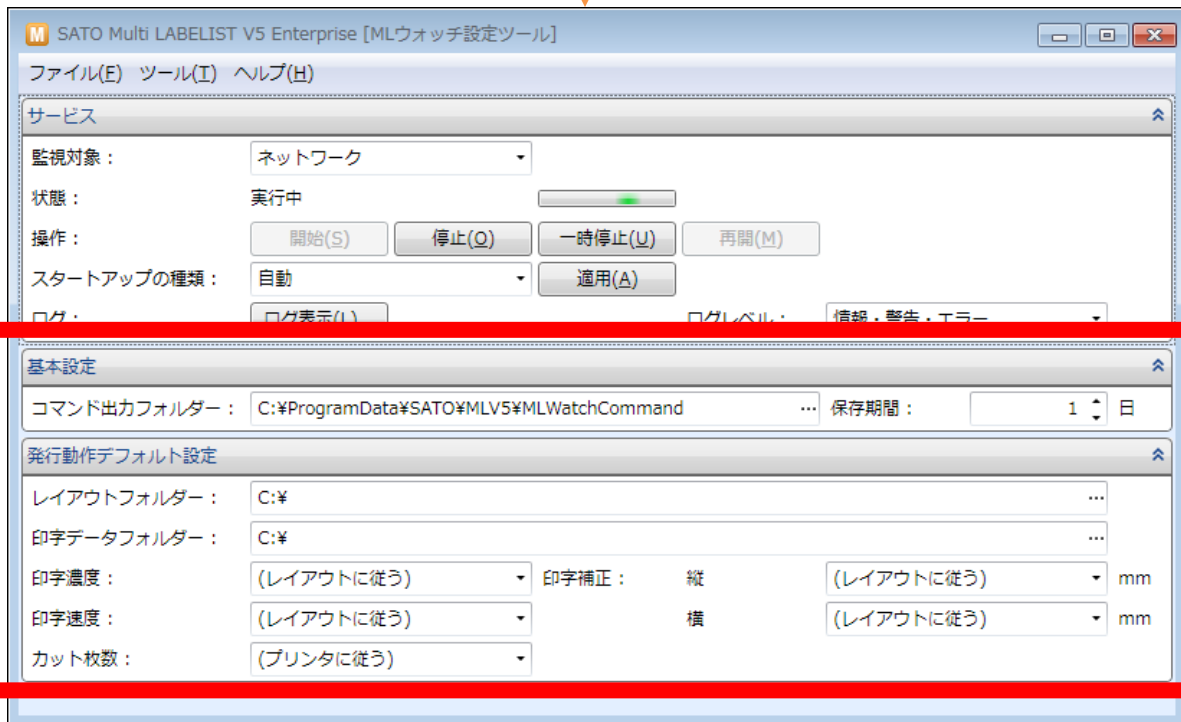
■設定内容 ■電文

## ■設定内容を移行する

「1-1」でコピーした設定ファイル「MLWebSocketService.exe.config」の内容を、MLV5 Enterprise に移行します。







各設定項目を移行します。

設定ファイル	内容	MLV5 Enterprise の設定項目
IPAddress	IP アドレス	設定する必要はありません。
PortNo	ポート番号	ポート番号 *1
LayoutFolder	レイアウトファイル格納フォルダ	レイアウトフォルダー
CSVFolder	CSV ファイル格納フォルダ	印字データフォルダー
CommandFolder	コマンドファイル格納フォルダ	コマンド出力フォルダー
Cut	カット指定	カット枚数
Darkness	印字濃度	印字濃度
Speed	印字速度	印字速度
Offset	印字補正	印字補正
TaxRate	消費税率	ML メンテナンスで設定 *2
CommandPeriod	コマンド保持期間(時間)	保存期間
LogPeriod	ログ保持期間(時間)	設定する必要はありません。

\*1 メニューバーの「ツール」から「ネットワーク設定」を選択してください。

\*2 ML メンテナンスの「税率設定」で設定してください。

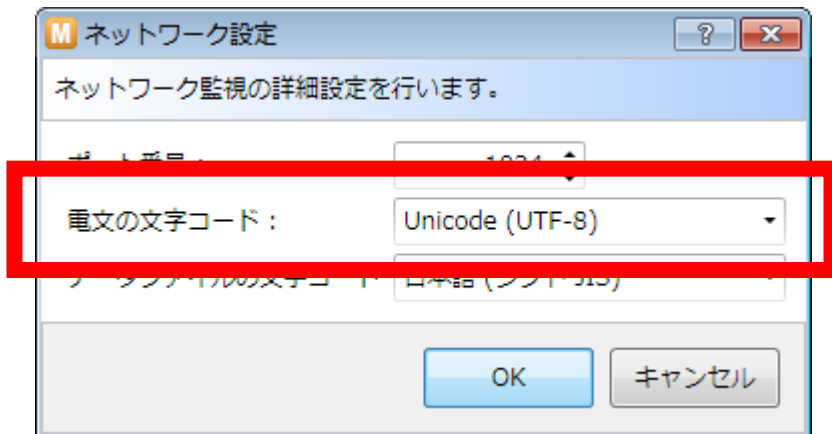


## ■電文の内容を変更する

### • 電文の文字コード

Socket Service は「シフト JIS」を利用しておりましたが、MLV5 Enterprise ではデフォルトが「Unicode (UTF-8)」に変更になりました。電文を送信するアプリケーションで文字コードを変更いただくか、設定画面\*で「電文の文字コード」を「日本語 (シフト JIS)」に変更してください。

\*メニューバーの「ツール」から「ネットワーク設定」を選択してください。



### • 印字データの指定

変更する必要はありません。

CSV データ指定、CSV ファイル指定が利用可能です。

### • 発行パラメータ

変更する必要はありません。

### • サーバ発行電文 (OP、GS)

発行指示 (OP) の応答電文を受信してから、ステータス監視 (GS) の要求電文の送信を直に行うと、ステータス監視 (GS) のレスポンスコードに 11 (指定された ID 番号は存在しません) が返送される場合がございます。約 300msec のウエイトを行った後に、ステータス監視 (GS) の要求電文の送信するように変更してください。

### • クライアント発行電文 (MC、GC)

コマンド生成 (MC) の応答電文を受信してから、コマンド転送 (GC) の要求電文の送信を直に行うと、コマンド転送 (GC) のレスポンスコードに 11 (指定された ID 番号は存在しません) が返送される場合がございます。約 300msec のウエイトを行った後に、コマンド転送 (GC) の要求電文の送信するように変更してください。

コマンド生成 (MC) のプリンタコマンドの返送方式パラメータで「F1」\*は廃止されました。F1 をご利用の場合は、F0 または F2 に変更してご利用ください。

\*「F1」はリクエスト単位ファイル生成 (コマンドヘッダ情報付) です。内部で使用している API で廃止されたため、今後も機能追加はございません。

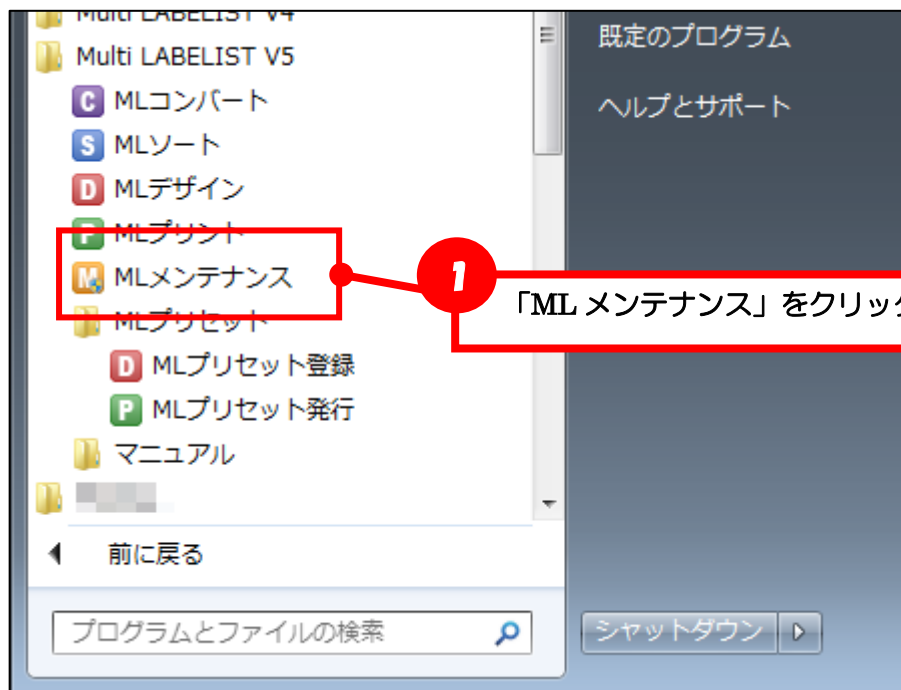
## 1-3

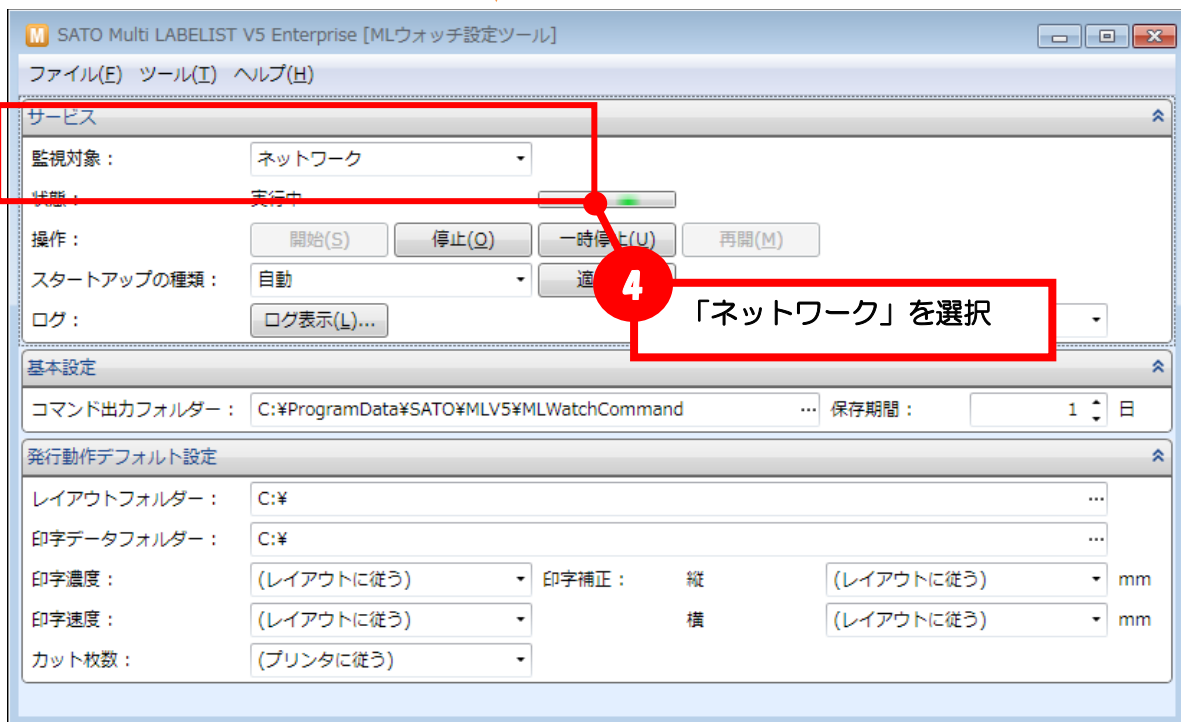
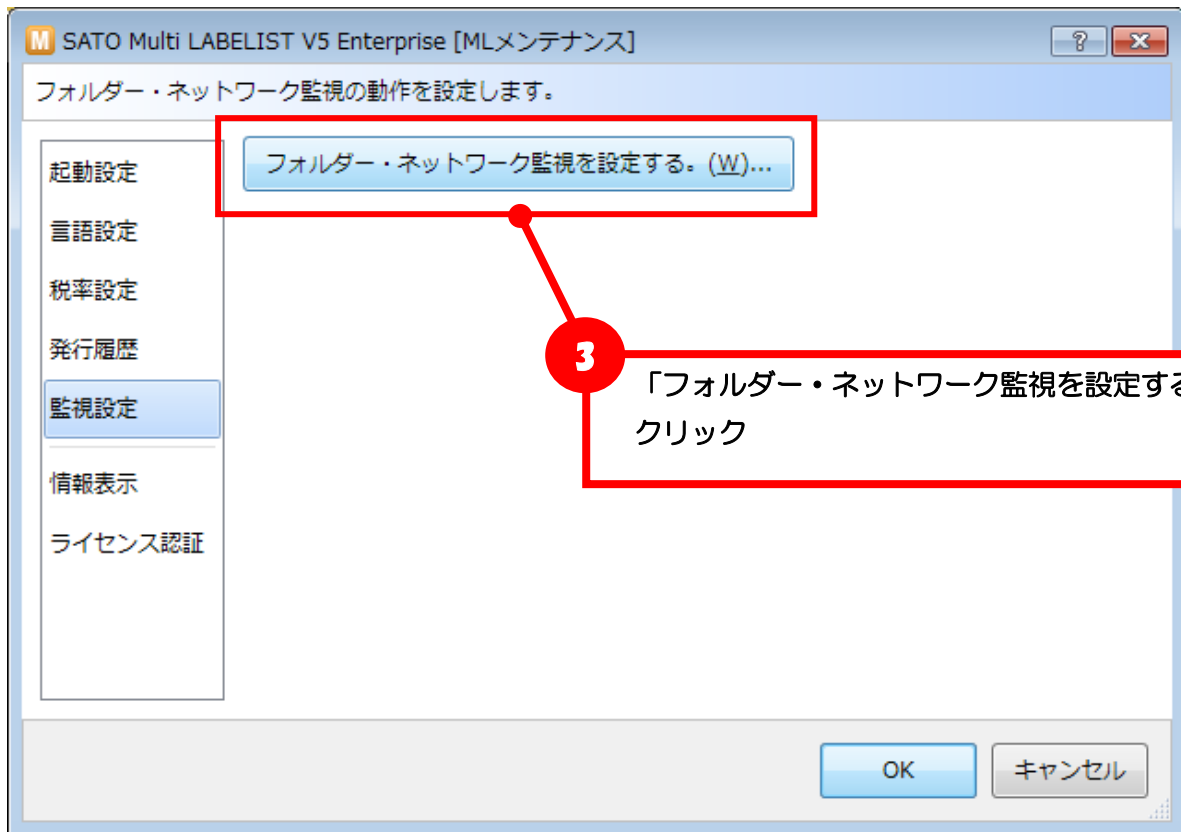
## REST Service を移行する

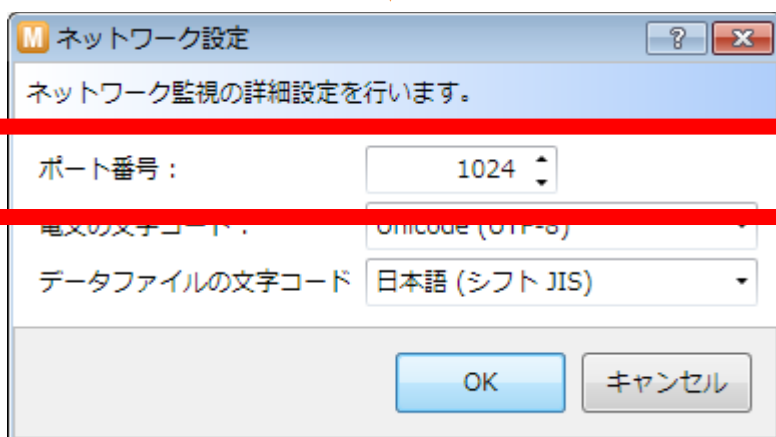
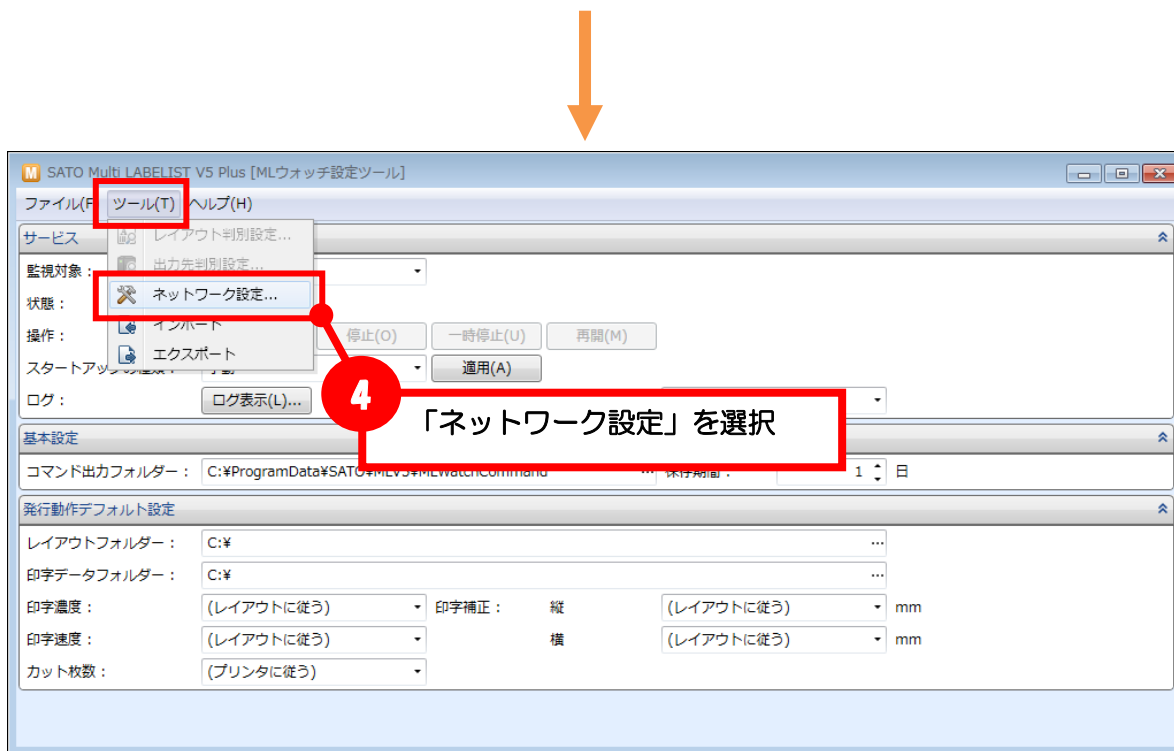
■設定内容 ■リクエスト

## ■設定内容を移行する

「1-1」でコピーした設定ファイル「Web.config」の内容を、MLV5 Enterprise に設定します。







各設定項目を移行します。

設定ファイル	内容	MLV5 Enterprise の設定項目
IPAddress	IP アドレス	設定する必要はありません。
PortNo	ポート番号	ポート番号
SendTimeout	送信タイムアウト (ミリ秒)	設定する必要はありません。
ReceiveTimeout	受信タイムアウト (ミリ秒)	設定する必要はありません。

## ■リクエストの内容を変更する

- リクエスト先の指定

HTTP リクエストを送信するサーバのアドレスを変更してください。

インストール先を変更している場合は、「MLWebAPI.svc」へアクセスできる URL を記述してください。

http://(サーバ URL)/MLAPI/MLWebRESTService.svc

⇒ http://(サーバ URL)/SATO MLV5 WebAPI/MLWebAPI.svc

- 印字データの指定

変更する必要はありません。

CSV データ指定、CSV ファイル指定が利用可能です。

- 発行パラメータ

変更する必要はありません。

- サーバ発行リクエスト (Output、GetStatus)

変更する必要はありません。

- クライアント発行リクエスト (MakeCommand、GetCommand)

コマンド生成 (MakeCommand) のプリンタコマンドの返送方式パラメータ「CommandType」で「F1」\*は廃止されました。F1 をご利用の場合は、F0 または F2 に変更してご利用ください。

\*「F1」はリクエスト単位ファイル生成 (コマンドヘッダ情報付) です。内部で使用している API で廃止されたため、今後も機能追加はございません。